

# 平成30年度決算概要

主な決算の概要は以下のとおりです。

## 業務報告

### ■道路建設

平成24年8月に供用を開始した春日パーキングエリア上り線は、交通量の増加に伴ってパーキング利用者が増加し、駐車場の混雑が頻繁に発生していたことから、混雑の解消を図り、安心して快適に休憩できる施設を目指して、平成27年から駐車場拡張工事を行ってまいりましたが、事業の最終年度である本年度は、造成工事、電気設備工事、舗装工事が完了し、全ての工事が完成したことから、12月25日に供用を開始しました。

### ■道路管理

仙台松島道路をいつでも「安全・安心」、「快適」、「便利」にご利用いただくため、適切な維持管理に努めております。

#### (1) 維持改良業務

仙台松島道路維持改良費としては、ETC設備更新工事、料金收受機械設備工事、橋梁維持修繕工事、舗装修繕工事、防草対策工事、道路標識ナンバリング工事、道路保全業務委託、橋梁検査路詳細設計業務委託、道路施設点検業務委託、除草業務委託等を実施しました。

#### (2) 道路管理業務

仙台松島道路管理費としては、料金收受業務委託、道路パトロール業務委託、料金收受機械保守業務委託、ETCマイレージサービス負担金、消費税等に係る経費を支出しました。

#### (3) その他

有料道路の建設に要した借入金の元利償還、職員の給与及び本社経費等となる一般管理費を支出しました。

### ■企画割引

料金サービスとして、利用促進並びに観光振興のため次の企画割引を実施しました。

(1) ETC時間帯割引として、平日朝夕割引(利用回数に応じて最大50%還元)、深夜割引(30%割引)及び休日割引(30%割引)を実施しました。

(2) 東北地方の観光振興を目的として、普通車・軽自動車等(ETC車)を対象とした「2018東北観光フリーパス」に加え、本年度は新たに二輪車(ETC車)を対象とした「ツーリングプラン」を東日本高速道路㈱と共同で実施しました。

(3) 東北地方へのインバウンド観光を呼び込むために、訪日外国人旅行客を対象にETC車限定で東北6県の高速道路が定額で最大14日間乗り放題となる「Tohoku Expressway Pass」と、高速道路会社3社と一体徴収を行っている当公社を含む地方公社3社の路線が対象エリアとなる「Japan Expressway Pass」を東日本高速道路㈱と共同で実施しました。

### ■受託業務

みやぎ県北高速幹線道路は、東北縦貫自動車道と三陸縦貫自動車道を結び、栗原圏域と登米圏域の交流・連携を強化する地域高規格道路であり、道路延長24kmのうち、Ⅱ期(中田工区)及びⅢ期(佐沼工区)の合計4.0kmに係る建設工事を宮城県から受託(平成27年度～令和2年度まで)しています。

本年度はⅡ期区間において、舗装工事が完了し、全ての工事が完成したことから、12月25日に供用が開始されました。

また、Ⅲ期区間においては、前年度に引き続き道路改良工や一級河川迫川に架かる紫雲山大橋の橋梁上部工を実施したほか、新たに加賀野高架橋下部工及び上部工、新大瀬橋下部工を発注しました。

## 損益計算書

### ■仙台松島道路料金収入

平成30年度の料金収入は前年度から0.5億円増加し、59.5億円でした。

全線4車線化以降、走行の安定性や定時性が確保されたことに加え、三陸道の延伸により利便性の向上が図られたことによって、交通量が増加したのが要因です。

### ■経常費用（償還準備金繰入額を除く）

平成30年度経常費用は前年度とほぼ同額の42.6億円でした。

昨年度から継続実施していたETC設備更新工事をはじめとする修繕工事が完成しました。

### ■償還準備金繰入額

平成30年度償還準備金繰入額は前年度から0.6億円増加し、18.7億円でした。

償還準備金繰入額とは、道路事業における収入から管理費と金利等を合わせた費用を差し引いた収支差で、有料道路建設に投下した借入金の返済に充てられます。

## 貸借対照表

### ■償還準備金

平成30年度償還準備金は前年度から18.7億円増加し、414.4億円でした。

償還準備金とは、道路資産の建設に投下した借入金の返済に充てた額の累計です。

### ■長期借入金（一年以内返済長期借入金を含む。）

平成30年度長期借入金は前年度から21億円減少し、87.1億円となりました。

仙台松島道路Ⅵ期事業・Ⅶ期事業の資金返済によるものです。

### ■償還率

平成30年度の宮城県道路公社全体での償還率は【償還準備金／道路資産×100】は71.5%となり、前年度と比較して2.1ポイント向上しました。

平成 30 事業年度

# 決 算 書

業 務 報 告 書  
財 務 諸 表  
( 添 付 書 類 )  
決 算 報 告 書

宮 城 県 道 路 公 社

財 務 諸 表

平成30事業年度宮城県道路公社財産目録

平成31年3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部			
区 分	内 訳		金 額
	摘 要	金 額	
流動資産			14,284,810,495
現金			8,084,580
預金	料金収入、釣り銭準備金	8,084,580	3,122,642,864
	普通預金 七十七銀行・仙台銀行・荘内銀行 4支店5口座	2,452,580,420	
	振替口座 ゆうちよ銀行 1支店1口座	62,444	
	定期預金 仙台銀行 1支店2口座	670,000,000	
有価証券			6,919,811,701
	県発行公募公債 七十七銀行 1支店2口座	999,900,000	
	利付国庫債券 SMBC日興証券 1支店1口座	899,911,701	
	譲渡性預金 七十七銀行・荘内銀行 2支店3口座	5,020,000,000	
材料・貯蔵品			19,429,632
	液状塩化ナトリウムほか	1,390,824	
	ETC予備品	18,038,808	
未収利息			2,538,857
	定期預金・利付国庫債券・譲渡性預金・ 宮城県発行公募公債	2,538,857	
未収金			989,693,477
	料金一体徴収に係る精算額(東日本高速道路株ほか)	785,061,745	
	消費税還付金、電気・水道負担金受入ほか	204,631,732	
前払費用			18,770
	駐車場借上料	18,770	
受託業務支払金			3,218,425,000
	みやぎ県北高速幹線道路建設受託業務支払金	3,218,425,000	
その他の流動資産			4,165,614
	団体共済掛金宮城県負担金立替分	4,165,614	
固定資産			69,718,947,105
事業資産			57,938,600,720
道路			57,938,600,720
	仙台松島道路 延長 18.3km 利府町春日から東松島市川下まで	57,938,600,720	
有形固定資産			1,778,070,170
建物			1,535,724,928
	建物 管理事務所・料金所等25棟	1,534,979,722	
	取得価格 2,135,963,197		
	減価償却累計額 △ 600,983,475		

(単位:円)

資 産 の 部			
区 分	内 訳		金 額
	摘 要	金 額	
構 築 物	建物附属設備	745,206	1
	本社冷暖房設備・パーティション等		
	取得価格	9,905,275	
	減価償却累計額	△ 9,160,069	
機 械 及 び 装 置	仙台松島道路の融雪剤タンク1基		5,696,471
	取得価格	2,966,400	
	減価償却累計額	△ 2,966,399	
車 両 及 び 運 搬 具	無線装置等1式、融雪剤積込機1基		70,164,718
	取得価格	11,391,000	
	減価償却累計額	△ 5,694,529	
工 具 ・ 器 具 及 び 備 品	普通自動車7台・特殊自動車14台		2,438,567
	取得価格	292,472,082	
	減価償却累計額	△ 222,307,364	
土 地	事務用機器等37件		164,045,485
	取得価格	14,649,535	
	減価償却累計額	△ 12,210,968	
無 形 固 定 資 産	管理事務所・料金所・車庫・春日PA敷地面積31,965.9㎡		2,040,624
電 話 加 入 権	電話加入権28件		2,040,624
ソ フ ト ウ ェ ア	道路事業者共通システム等5件		0
投 資 ・ そ の 他 の 資 産	取得価格	141,868,750	10,000,235,591
	減価償却累計額	△ 141,868,750	
	敷金・保証金		
投 資 有 価 証 券	駐車場等借上に伴う敷金	3,770	9,999,876,314
	宮城県発行公募公債 七十七銀行・仙台銀行・ 大和証券・野村証券・SMBC日興証券 5支店11口座		
リ サ イ ク ル 預 託 金	利付国庫債券 SMBC日興証券 1支店1口座		250,740
	譲渡性預金 七十七銀行 1支店3口座		
	車両21台分のリサイクル預託金		
そ の 他 の 資 産	長期未収利息	104,767	
合 計			84,003,757,600

(単位:円)

負債の部			
区分	内 訳		金額
	摘 要	金額	
流動負債			7,812,222,593
未払金			2,490,209,704
	受託業務費	957,485,281	
	道路管理業務費	415,625,660	
	一般管理費	9,055,852	
	料金一体徴収に係る精算額	35,331,581	
	長期借入金等返済	1,072,387,006	
	契約保証金返金	324,324	
一年以内返済			2,098,500,000
長期借入金	七十七銀行借入金	1,174,500,000	
	仙台銀行借入金	122,000,000	
	荘内銀行借入金	702,000,000	
	東北銀行借入金	100,000,000	
預り金			5,087,889
	源泉徴収所得税、住民税、社会保険料、共済掛金	5,035,703	
	高速道路損失補償金預かり金等	52,186	
受託業務受入金			3,218,425,000
	みやぎ県北高速幹線道路建設受託業務受入金	3,218,425,000	
固定負債			6,823,501,029
長期借入金			6,612,500,000
	七十七銀行借入金	4,600,000,000	
	仙台銀行借入金	362,500,000	
	荘内銀行借入金	1,350,000,000	
	東北銀行借入金	300,000,000	
長期預り金			4,346,400
	春日PA出店に伴う敷金	4,346,400	
ETCマイレージサービス引当金			90,134,135
	ポイント発行残高に対する将来の無料走行使用見込額	90,134,135	
退職給付引当金			116,520,494
	職員に係る退職給付引当金	116,520,494	
特別法上の引当金等			59,603,033,978
道路事業損失補てん引当金			18,163,840,267
	有料道路相互間の危険負担の分散及び危険負担の年度間の平均化を行い、経営の安定化に資するための引当金	18,163,840,267	
償還準備金			41,439,193,711
	道路資産への投下資金の回収のための積立金	41,439,193,711	
合計			74,238,757,600
正味財産			9,765,000,000

平成30事業年度宮城県道路公社貸借対照表

平成31年3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	14,284,810,495	流 動 負 債	7,812,222,593
現 金	8,084,580	未 払 金	2,490,209,704
預 金	3,122,642,864	一 年 以 内 返 済 長 期 借 入 金	2,098,500,000
有 価 証 券	6,919,811,701	市 中 銀 行 借 入 金	2,098,500,000
材 料 ・ 貯 蔵 品	19,429,632	預 り 金	5,087,889
未 収 利 息	2,538,857	受 託 業 務 受 入 金	3,218,425,000
未 収 金	989,693,477	固 定 負 債	6,823,501,029
前 払 費 用	18,770	長 期 借 入 金	6,612,500,000
受 託 業 務 支 払 金	3,218,425,000	市 中 銀 行 借 入 金	6,612,500,000
そ の 他 の 流 動 資 産	4,165,614	長 期 預 り 金	4,346,400
固 定 資 産	69,718,947,105	受 入 保 証 金	4,346,400
事 業 資 産	57,938,600,720	ETCマイレージサービス引当金	90,134,135
道 路	57,938,600,720	退 職 給 付 引 当 金	116,520,494
有 形 固 定 資 産	1,778,070,170	特 別 法 上 の 引 当 金 等	59,603,033,978
建 物	2,145,868,472	道 路 事 業 損 失 補 て ん 引 当 金	18,163,840,267
構 築 物	2,966,400	償 還 準 備 金	41,439,193,711
機 械 及 び 装 置	11,391,000	(負 債 合 計)	(74,238,757,600)
車 両 及 び 運 搬 具	292,472,082	基 本 金	9,765,000,000
工 具 ・ 器 具 及 び 備 品	14,649,535	宮 城 県 出 資 金	9,765,000,000
有 形 固 定 資 産 減 価 償 却 累 計 額	△ 853,322,804	(資 本 合 計)	(9,765,000,000)
土 地	164,045,485		
無 形 固 定 資 産	2,040,624		
電 話 加 入 権	2,040,624		
ソ フ ト ウ ェ ア	0		
投 資 ・ そ の 他 の 資 産	10,000,235,591		
敷 金 ・ 保 証 金	3,770		
投 資 有 価 証 券	9,999,876,314		
リ サ イ ク ル 預 託 金	250,740		
そ の 他 の 資 産	104,767		
合 計	84,003,757,600	合 計	84,003,757,600



# 平成30事業年度宮城県道路公社損益計算書

平成30年4月 1日から

平成31年3月31日まで

(単位:円)

費用の部		収益の部	
科目	金額	科目	金額
管理業務費	3,206,365,956	業務収入	6,006,297,014
道路管理業務費	3,131,667,127	道路料金収入	5,946,239,419
附帯事業施設管理業務費	74,698,829	附帯事業施設収入	59,990,045
一般管理費	346,133,749	業務雑収入	67,550
一般管理費	235,678,570	負担金受入	22,878,129
退職給付引当金繰入額	8,969,946	附帯事業負担金受入	14,312,649
有形固定資産減価償却費	101,485,233	原因者負担金受入	8,565,480
特別法上の引当金等繰入額	2,531,733,789	業務外収入	14,545,415
道路事業損失補てん引当金繰入額	660,693,592	利息収入	10,220,223
償還準備金繰入額	1,871,040,197	雑益	4,325,192
業務外費用	47,635,239	特別利益	89,947,690
支払利息	47,635,239	ETCマイレージサービス引当金戻入益	89,947,690
特別損失	1,799,515		
固定資産除却損	1,798,565		
前期損益修正損	950		
合計	6,133,668,248	合計	6,133,668,248

## 重要な会計方針等

- (注) 1 所有する債券は満期保有目的債券であり、有価証券の評価基準及び評価方法は、平成27年4月1日以降に取得した債券から、償却原価法(定額法)によっている。
- 2 平成19年4月1日以降に取得した固定資産の減価償却は、定額法により償却している。  
平成19年3月31日以前に取得した固定資産の減価償却は、旧定額法により償却している。
- 3 消費税の会計処理は、税込み方式によっている。
- 4 ETCマイレージサービス引当金は、ETCマイレージサービス制度(平日朝夕割引含む)による無料走行に備えるため、期末におけるポイント発行残高に対する将来の使用見込額を計上している。
- 5 退職給付引当金は、職員の退職金の支給に充てるため、期末要支給額の全額を計上している。
- 6 道路事業損失補てん引当金繰入額は、一般有料道路事業に係る損失を補填するため、各年度の料金収入額(消費税抜き)に12%を乗じて得た額を計上している。
- 7 道路事業損失補てん引当金は、道路事業損失補てん引当金繰入額の累計額であり、仙台松島道路については、4車線供用日(平成24年7月12日)以降、乗じる率を10%から12%に変更している。
- 8 償還準備金は、道路資産への投下資金の回収(借入資金の償還)のために積み立てた額であり、各年度の道路の収益が費用を超える額を計上している。